

---

# 知的資産経営報告書 2018年



株式会社  
ロック フーズ

# 目次

---

□ 社長挨拶	P2
□ 事業の流れとプロセス	P3
□ 商品紹介	P5
□ 知的資産・理念資産・関係資産	P8
□ 現在価値ストーリー	P14
□ 将来ビジョン	P15
□ 将来価値ストーリー	P16
□ 売上高、取扱量推移	P17
□ 会社沿革	P18
□ 企業概要	P19

# 社長挨拶

---

## ◆経営理念

### 「海をさばいて、明日へつなげる」

当社は平成16年創業で、今年で15年目になります。

「ロックフーズ」という会社の強みはなんだろう？

私はその強みを知りたいと約4年前から思い続けていました。

その強みを社員と共有して、「ロックフーズ」という会社に誇りを持って、社員と共に仕事を行って生きたい。

という思いを持って、この知的資産経営報告書を作成しました。

今後は、精度の高い加工技術を保ち、進化させながらお客様の要望に応え、信頼を得続けられる企業として地域社会に貢献出来る様に、日々研鑽いたします。

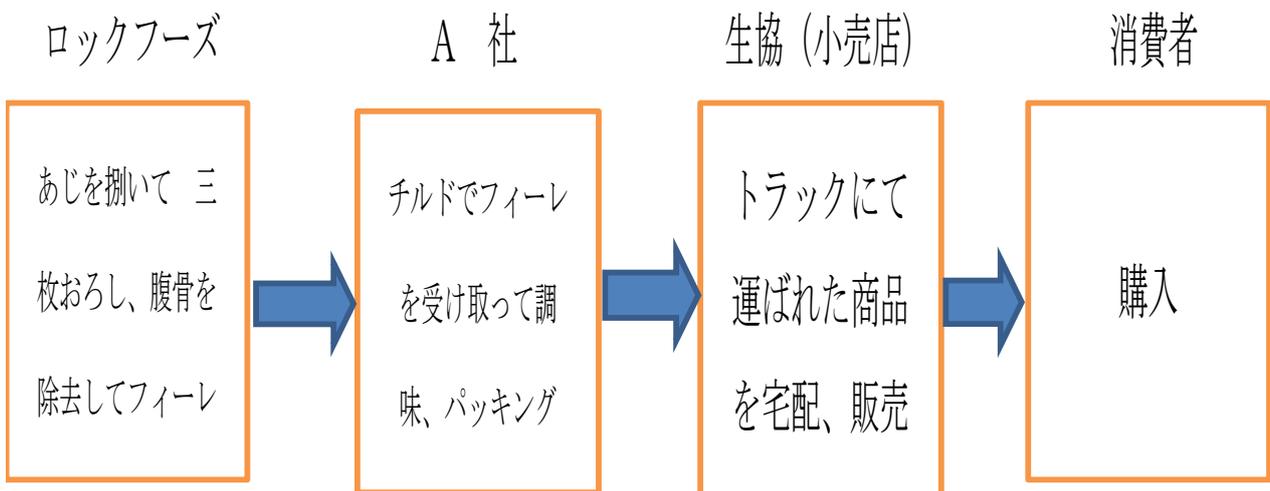
代表取締役社長

岩本 日出子

# 事業の流れとプロセス

## ◆商流

例：日本生活協同組合連合会（通称生協 主に関東方面向け）  
「レンジで九州産あじフライ」



当社の事業内容は、主に水産加工品の一次処理加工であり、加工品の内容としては、鰹・鯖・鰯・烏賊をメインとした

- ・お客様別によって指定された形状・重量を守る切身加工
- ・三枚に下ろすフィーレ加工
- ・腹開き・背開きの加工

である。

# 事業の流れとプロセス

## ◆加工場の様子



社長自身が前職で身につけた技術を現場で指導している効果により、特に切身加工については精度が高く、取引先から高い評価を得ている。

当社の加工技術はカットサイズや指定重量をしっかりと遵守して、商品の不良率が極めて低い事に強みがある。

特に、**指定サイズと重量を守ってカットを行う「切身加工」**

に定評があり、創業以来、取引先から継続して受注を頂いている。

さらに、見た目を重視する点で品質の高さを要求されるおせち料理の鰯照焼や鯖西京焼き等の加工も多数受注。同商品は有名スーパーや高級百貨店にも陳列されている。

# 商品紹介①

## ◆近年加工を行った商品

- ①コンビニエンスストア ローソン向け  
「極 黒瀬ぶり照焼おにぎり」



※ローソンHPより引用

# 商品紹介②

## ◆近年加工を行った商品

### ②イオンおせち料理向け 鰯の照焼(切身加工)



# 商品紹介③

## ◆近年加工を行った商品

- ③日本生活協同組合連合会（通称生協 主に関東方面向け）  
「レンジで九州産あじフライ」で使用したあじフィーレの加工



# 知的資産／技術資産

1グラム単位での切身加工 ～1尾の魚から100切の切身へ～

◆本鱈切身をサイズプレートに乗せて逸脱がないか確認



◆ロックフーズの全員が心を一つにして魚1尾ずつ手作業で切身加工を行い、1グラム単位での重量調整を可能にする技術力を保有している。

◆1グラム単位での重量調整だけでなく、1センチ単位での切身サイズ調整が出来る技術力を保有している。

◆「お客様の要求水準(重量、サイズ等)を必ず満たす」という強い信念を持って仕事に取り組んでいるからこそ可能にする事が出来る技術力だと思っている。

# 知的資産／組織資産

記録表を使用した低温度帯管理

～低温度にこだわる訳～

## ◆記録表「魚帯温度管理表」

## ◆低温度帯管理とは

全工程を通して品温10°Cを超えない様、商品管理を行う事。

低温度帯管理を行う事により

①品質アップによる顧客の信頼度アップ

②品質アップによる不良品率低下

③不良品率低下による生産量アップ

という3つのプラスを得る事ができる。

品温10°C以下の管理を実践し、社外に証明する為、

「魚帯温度管理表」という記録表を作成し、

記入を商品別に毎日欠かさず行っている。

# 知的資産／人的資産

全ての工程で対応出来る人員が2名以上 ～柔軟な対応力～



◆大型魚から小型魚まで日々様々な魚種を加工している当社では「**対応力**」が求められている。

その「**対応力**」を養う為に、入社3ヶ月は1つの工程技術を徹底的に指導を行い、習得後は2つ目の工程技術習得を目指す。

こうして2つ以上の工程技術を習得する事によって、

- ①欠勤者が出た時にスムーズに対応できる
- ②一つの工程で手待ち時間が発生しても他の作業に回る事ができる
- ③2つ以上の工程が出来る事で、社員のキャリアアップにも繋がり、仕事に対する自信が生まれてくる

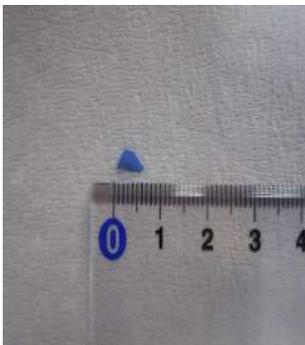
「**対応力**」を養い、磨く事によって品質・作業効率を高い水準で保ち、更なる向上を続けて行くことが可能となる。

# 知的資産／情報資産

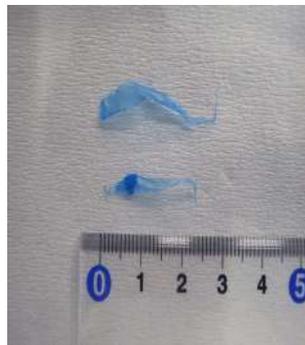
作業効率を高めるために ～情報の共有～

## ◆異物クレーム画像

・ゴム手袋片



・ビニール片



・骨



## ◆定期的取引先とのミーティングを実施している。

毎年10月～12月の繁忙期になると、取引先とのミーティング頻度が週一回となり、加工ミスによる歩留まり低下対策等の情報共有を行っている。

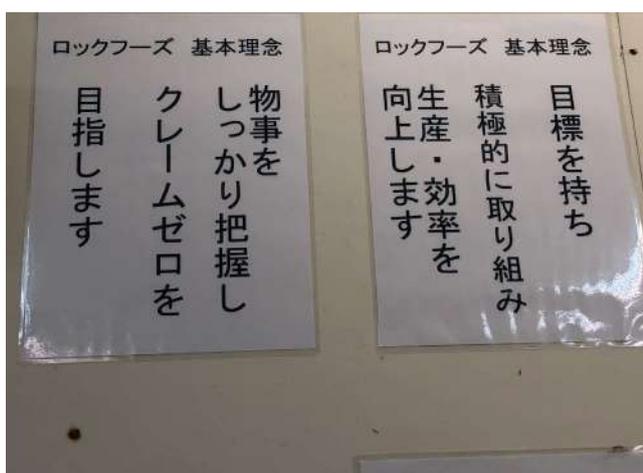
## ◆取引先からのクレーム情報を全社員に回覧・周知徹底を

図った上で、作業工程のどこに問題があるか検証し、改善を行っている。

## ◆作業予定時間に対し、短縮・超過の要因を分析・検証を作業別工数管理として行い、改善に繋げている。

# 理念資産

取引先の要求水準を必ず満たす ～満足して頂く為には～



◆**取扱商品が120種以上**ある中で、社内ミーティングを定期的に行い、加工手順の見直し、異物クレームの対策等を行っている。

社員間で、より良い製品を造る為にはどうすればよいかを考え、議論を重ねることにより、「**取引先の要求水準を必ず満たす**」という意識に繋がっている。

◆毎日朝礼にて「**年間目標**」の唱和を行っている。

全社員で「年間目標」を声に出す事により、作業効率アップと異物に対する意識を持って作業に取り組んでいる。

# 関係資産

## ◆メイン取引先の敷地内

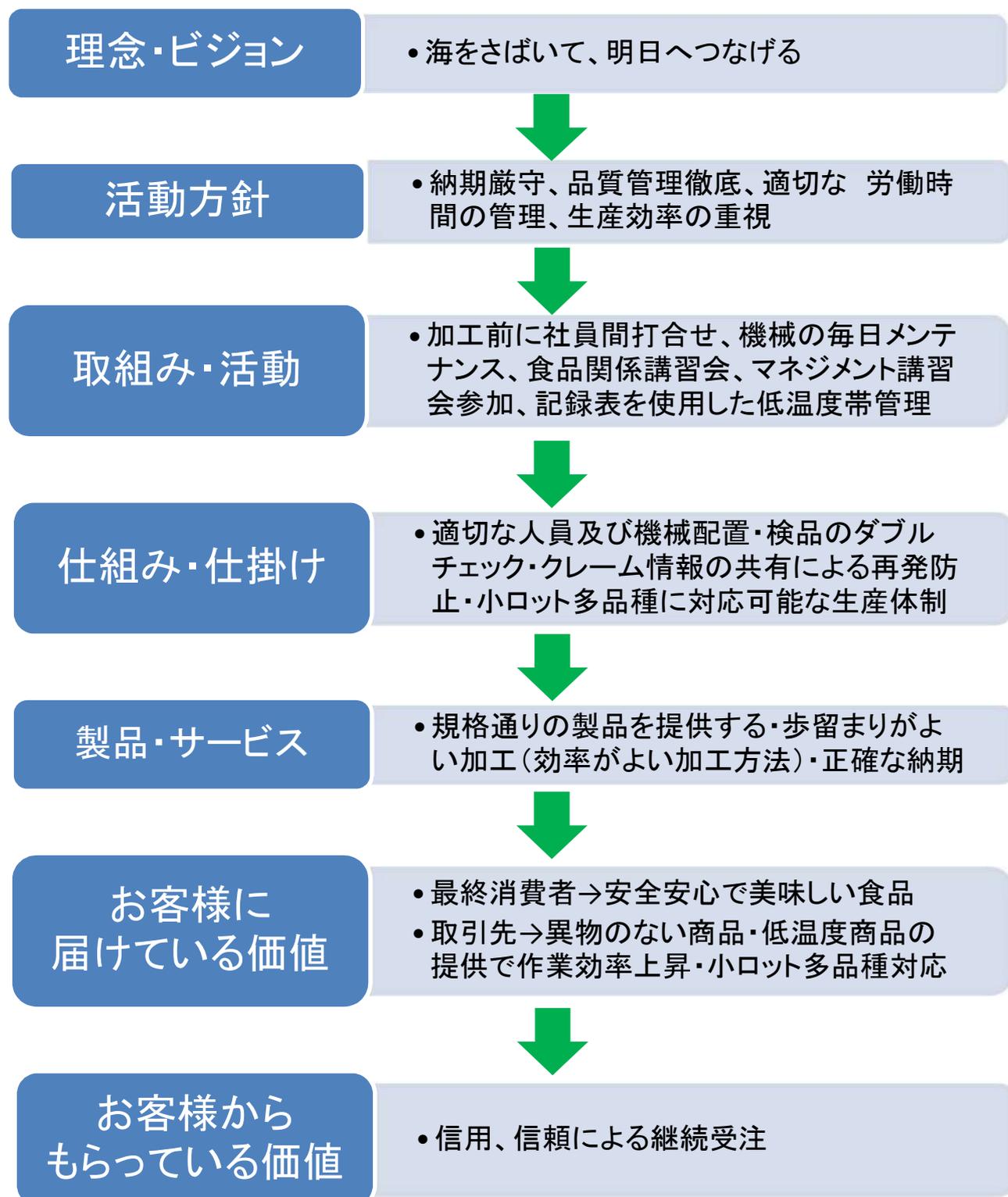
○印がロックフーズ工場 ←



## ◆関係取引先が強い販売チャネルを持っている

メイン取引先である金子産業(株)が大手コンビニエンスストア  
大手スーパー等の販路を保持しており、一定の販売量を確保  
している。そのため、**安定した売上を上げる事が可能**となっ  
ている。

# 現在価値ストーリー



# 将来ビジョン

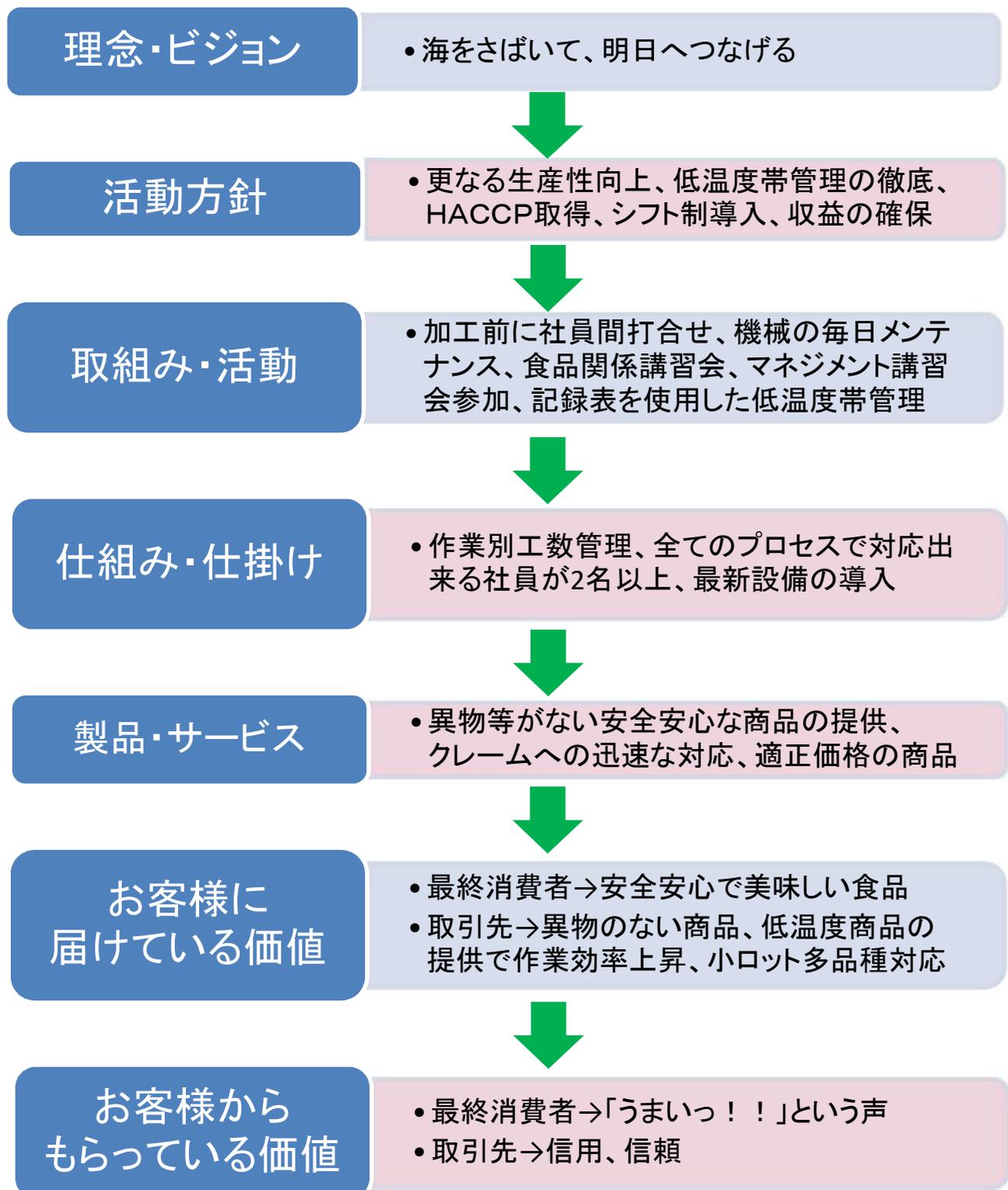
	強み	弱み
機会	<ul style="list-style-type: none"><li>・小ロット多品種の取り扱いが出来る事により、取引先が増やせる</li><li>・高齢化による切身商品の需要が増える</li><li>・高い技術力で養殖魚流通量増加に対応できる</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・人手人財不足により大型受注に対応出来ない</li><li>・工場スペースが不足により設備導入に制限がある</li></ul>
脅威	<ul style="list-style-type: none"><li>・メイン顧客の経営動向に経営が左右される</li><li>・ベテラン熟練工が高齢化しつつある</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・主要取扱魚種の漁獲量減少</li><li>・自社工場でない為 HACCP認証を取りにくい</li></ul>



## ロックフーズの 将来ビジョン

- ・小ロット多品種生産力を武器にして、新規取引先増。取引先増加による売上増。
- ・技術力を活かして養殖魚加工に対応し、高齢者にも食べられる商品を開発、販売

# 将来価値ストーリー

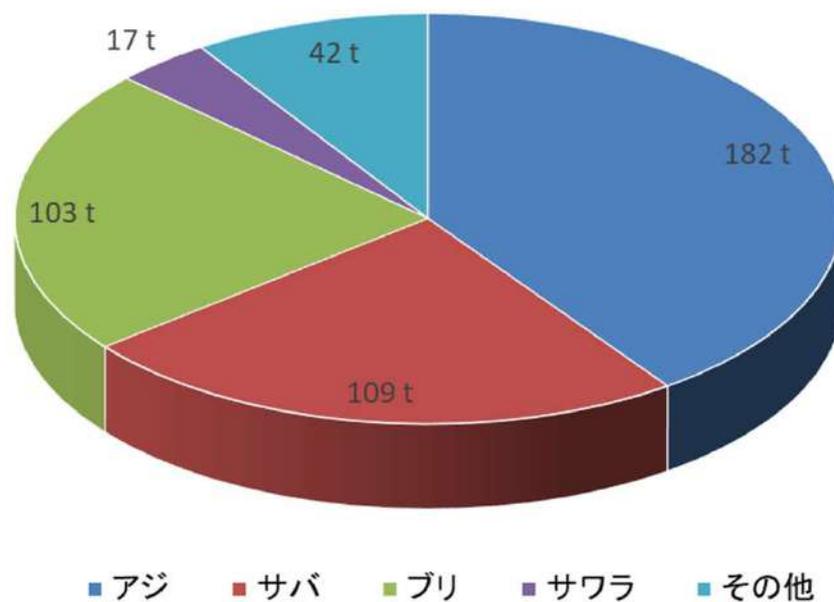


# 売上高、取扱魚種割合

## 売上高推移（千円）



## 平成30年 魚種別取扱量（単位:t）



# 会社沿革

年	取り組み	トピックス
平成16年	有限会社サンウイングフーズとして創業開始	中、小型魚用フィーレマシン導入
平成19年	事務所及び工場を現所在地へ移転	
平成19年	有限会社ロックフーズに社名変更	ヘッドカットマシン導入
平成19年	切身加工受注、生産開始	アジ中骨取開きマシン導入
平成22年	おせち料理向け切身加工受注、生産開始	
平成27年	セブンイレブン「あじの南蛮漬」用フィーレ受注、生産開始	アジ腹骨除去フィーレマシン導入
平成27年	佐賀県ものづくり企業活性化支援事業受託	金属探知機導入
平成28年	日生協「レンジで九州産あじフライ」用フィーレ受注、生産開始	
平成29年	革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金受託	アジゼイゴ除去マシン等導入
平成29年	経営力向上計画認定	

# 企業概要

企業概要	
代表取締役社長	岩本 日出子
設立	平成16年2月27日
所在地	佐賀県唐津市中瀬通1-8
電話	0955-72-1655
FAX	0955-72-1655
資本金	500,000円
売上高	80,000,000円
社員数	23名
事業内容	水産加工品製造、販売
登録・免許	魚介類販売業
取引銀行	唐津信用金庫 西唐津支店 佐賀銀行 西唐津支店
知的資産経営報告書 作成支援機関	唐津商工会議所 唐津信用金庫 佐賀県中小企業診断協会